

広報

つるい

令和2年

11月号

No.711



今月の主な話題



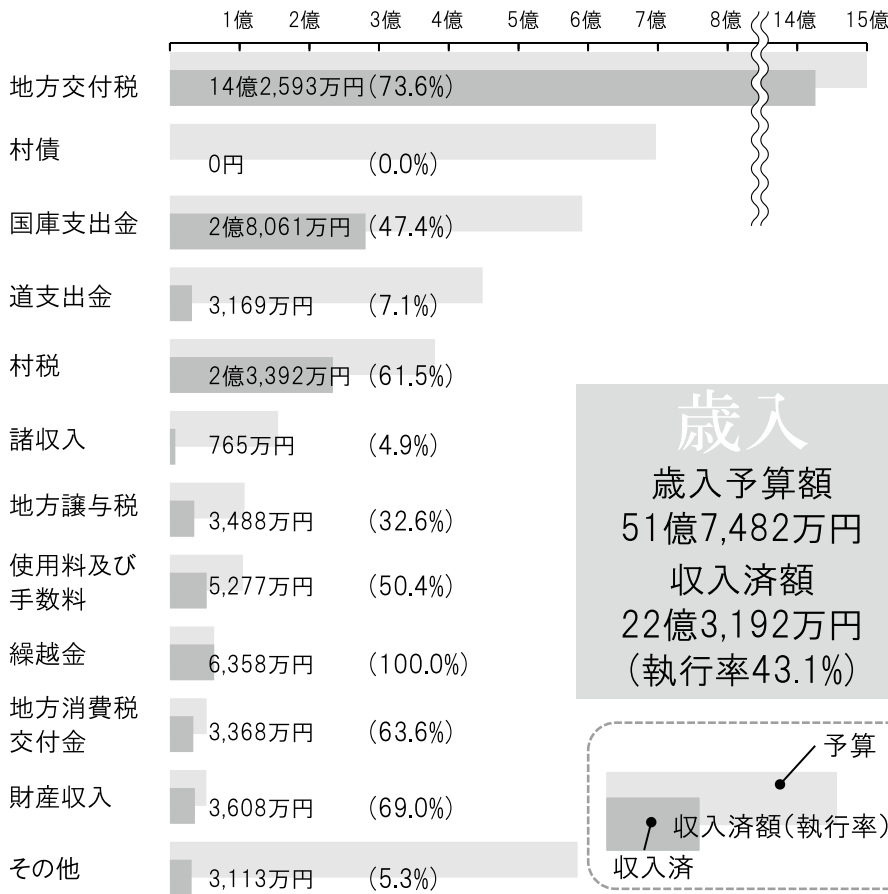
the most beautiful
villages
in japan

鶴居村は「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています



鶴居村マスコットキャラクター
「つるぼー」

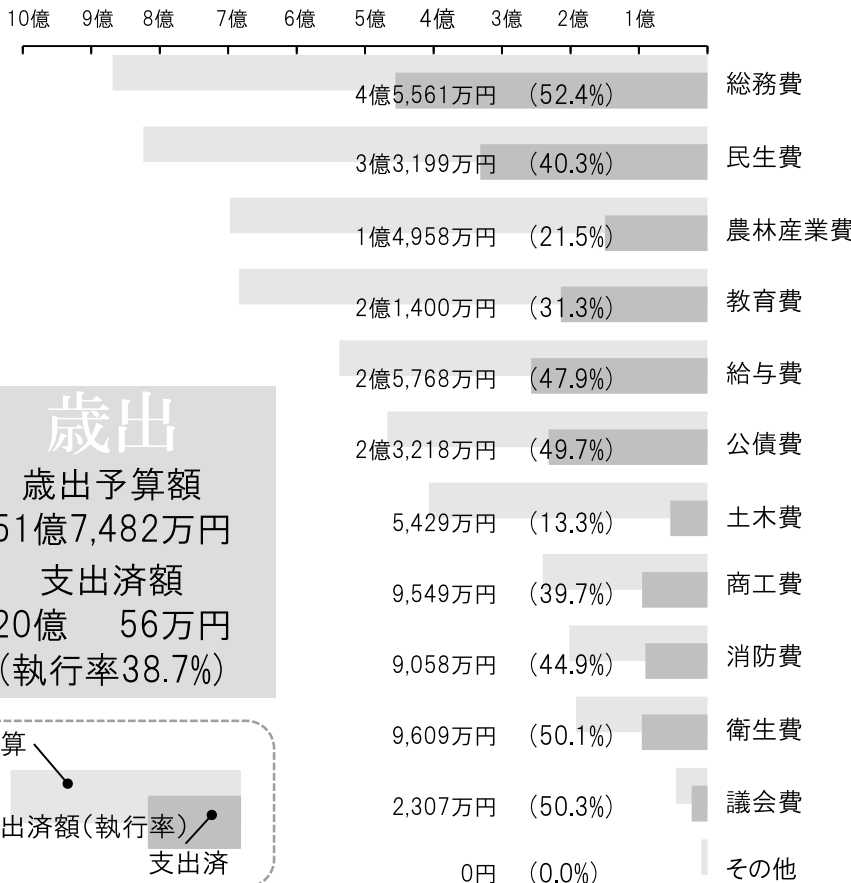
- 鶴居村の財政状況 2～3
- 「鶴居村環境審議会委員」募集のお知らせ 5
- お元気ですか保健師です 8～9



令和2年度上半期(4月～9月)の予算執行と村税

村の財政状況を お知らせします

一般会計予算額51億7,482万圓中、 9月末までに38.7%を支出



村民の皆さんに令和2年度上半期(9月30日現在)までの村の予算執行状況をお知らせします。村の財政運営は、その年の予算をもとに執行されており、皆さんから納めていただく税金をはじめ、国から配分される地方交付税、国や道から交付される補助金、また、長期借入金である村債などの収入で賄われています。

令和2年度の一般会計当初予算額は37億3,600万円を計上しましたが、上半期での補正予算で14億3,882万円を計上しており、予算総額は51億7,482万円となっています。

また、一般会計の予算執行状況は、歳入で2億3,192万円(執行率43.1%)を収入し、歳出で20億56万円(執行率38.7%)を支出しています。

今年度の新規事業として、地域福祉拠点施設建設事業、新総合体育館建設事業、農畜産物加工施設「酪楽館」増改築事業、保育園給食提供事業、環境基本計画策定事業、観光振興ビジョン策定事業、簡易軌道等活用構想策定事業などに取り組んでいられる他、新型コロナウイルス感染症対策に対応した支えあおう鶴居びと応援券事業、緊急経済対策事業等の様々な関連事業に注力しています。

特別会計

特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理するための会計

会 計	予 算 額	収 入 済 額	歳入執行率	支 出 済 額	歳出執行率
水 道 事 業	7,080万円	2,370万円	33.5%	1,419万円	20.0%
農業集落排水事業	5,946万円	4,236万円	71.2%	1,828万円	30.7%
国民健康保険	3億9,573万円	1億5,635万円	39.5%	1億 646万円	26.9%
村 立 診 療 所	8,550万円	3,331万円	39.0%	3,138万円	36.7%
介 護 保 険	2億6,619万円	1億3,389万円	50.3%	1億 231万円	38.4%
後期高齢者医療	4,611万円	1,836万円	39.8%	1,224万円	26.5%
計	9億2,379万円	4億 797万円	44.2%	2億8,486万円	30.8%

9月末現在の収入状況と1人(1世帯)当たりの年間負担額

村税の状況

科 目	予 算 額	収 入 済 額	歳入執行率	村民1人当たり	1世帯当たり
村 民 税	1億5,222万円	8,998万円	59.1%	6万 190円	12万6,534円
固 定 資 産 税	1億9,816万円	1億2,460万円	62.9%	7万8,355円	16万4,722円
軽自動車税	842万円	852万円	101.2%	3,329円	6,999円
村 た ば こ 税	1,685万円	894万円	53.1%	6,663円	1万4,007円
入 湯 税	453万円	188万円	41.5%	1,791円	3,766円
計	3億8,018万円	2億3,392万円	61.5%	15万 328円	31万6,028円

※「村民1人当たり」と「1世帯当たり」の金額は、令和2年9月末現在の住民基本台帳による人口(2,529人)と世帯数(1,203世帯)で村税の予算額を割り返した金額です。

※軽自動車税については、予算額842万円に対し収入済額が852万円と超過しておりますが、賦課額は906万円であることから、今後予算を増額補正する予定です。

寄附件数と寄附金額

平成20年度～令和元年度の累計

寄 附 項 目	寄 附 件 数	寄 附 金 額
特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業	254件	18,101,500円
釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業	359件	15,837,000円
地域振興及び地域福祉等に関する事業	219件	78,547,000円
教育及び文化スポーツの振興に関する事業	96件	8,914,500円
子ども子育て及び青少年の人材育成に関する事業	188件	9,190,170円
使途指定なし	1,660件	24,145,233円
合 計	2,776件	154,735,403円

寄附金の活用状況(令和元年度)

事 業 名	活 用 金 額
オリジナルキャラクターPR用資材製作事業	285,120円
鶴居村観光協会補助事業(タンチョウクイズ経費)	592,000円
鶴居市街イルミネーション設置補助事業	145,520円
鶴居運動広場イベント等企画運営事業	996,228円
子育て応援牛乳券配布事業	400,000円
鶴居どさんこ牧場牧柵及び看板補修工事	4,298,400円
義務教育教材購入費	500,000円
ふるさと納税制度運用事業	7,775,229円

鶴の居る村寄附条例は、地域特性を生かした魅力ある村づくりを進めるための事業等に活用すべく平成20年度に創設され、今年で12年が経過しました。

この間、趣旨や目的をご理解いただき、絶大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼申し上げます。

令和元年度までに鶴の居る村基金対象の寄附を頂いた件数は延べ2776件、総額1億5473万5403円となっています。

なお、令和元年度単年の寄附件数は1204件、寄附金額は2285万6170円の実績となっております。

鶴の居る村寄附条例 運用状況をお知らせします

令和元年度においては寄附金を活用し、鶴居どさんこ牧場牧柵及び看板補修工事等の事業費に対して1499万2497円を繰入金充当させていただきました。

なお、平成30年度から「ふるさと納税サイト」運用を開始したことに伴い、制度運用に係る経費を寄附金から充当させていただきます。

また、鶴居村を愛し応援して下さるふるさと納税をいただいた村外の方々は、金額に応じて鶴居産チーズセット等の返礼品を送付しており、今後も、より良い村づくりのために頂いた寄附金を有効に活用させていただきます。



「よりよい村づくりのため」 第1回日本で最も美しい村 ビューティフルデー

10月4日、設立から15周年を迎えた「日本で最も美しい村」連合に加盟する道内9町村で構成された「日本で最も美しい村づくり北海道連携会議」では「日本で最も美しい村ビューティフルデー」と題した環境美化活動を実施しました。

本村では、鶴居市街道道53号線沿いの花壇の整備、歩道と路肩の清掃と本村有数の観光スポットである音羽橋及び鶴見台付近の清掃を実施しました。

参加人数は120人を越え、みな一様に綺麗な村づくりのために奮闘しました。

心よりお礼申し上げます。

(株)釧路厚生社から 液晶テレビの寄贈

9月29日、株式会社釧路厚生社（福田雅嘉代表取締役・写真左）より50インチ液晶テレビ（P12寄付欄に掲載）が寄贈されました。

寄贈されたテレビは鶴居村総合センターロビーに設置しており、どなたでもお気軽にご利用いただけます。





～鶴居村の環境を守る計画を一緒に考えませんか～

「鶴居村環境審議会委員」募集のお知らせ

村では、現行の鶴居村環境基本計画の計画期間が今年度で終了するため、今年度から新たな鶴居村環境基本計画を策定する予定です。このため、村民から広く意見を聴くため、「鶴居村環境審議会委員」を募集します。

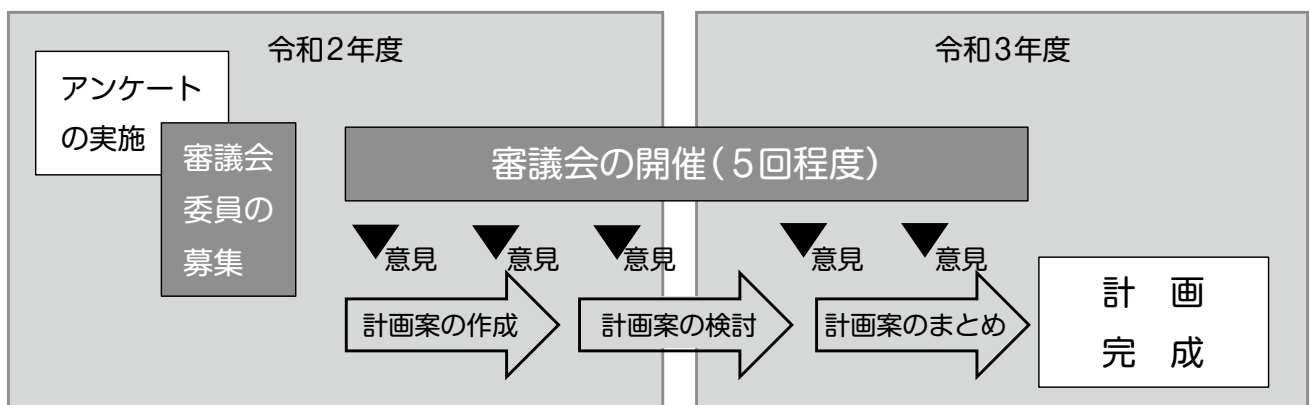
【鶴居村環境基本計画とは】

鶴居村環境基本条例第8条に基づく、鶴居村の緑や水辺の保全、暮らし、産業活動など幅広い分野で、どのように環境との共生を考え、住民や事業所、行政が取り組んでいくかを示す計画です。

【鶴居村環境審議会とは】

- ① 村が住民アンケート結果等を参考に計画案を策定します。
- ② ①の計画案に対して委員からのご意見をいただき、その内容の反映を村が検討します。「案の提示→意見→案の修正」を繰り返して、最終的に計画を完成します。
- ③ 審議会は、今年度(令和2年度)と来年度(令和3年度)の2年間で、5回程度開催する予定です。

～計画をつくるまでの流れ～



同封の応募用紙をご使用ください！

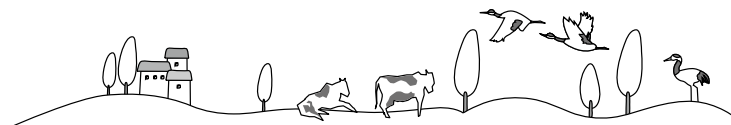
審議会委員の応募用紙（裏面募集要領）を、この広報に同封していますので、郵送又は役場住民生活課へ直接持参しご提出ください。多数のご応募をお待ちしております。

～応募期限は、令和2年11月30日（月）です～

【応募・お問合せ先：役場住民生活課 電話0154-64-2113】



役場からのお知らせ



国民健康保険税の減免申請について

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入が一定程度まで減少した場合は国民健康保険税の減免申請を行うことができます。

【対象となる方】

- ① 新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、主たる生計維持者が死亡、又は重篤な傷病を負った場合
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入、不動産収入、山林収入又は給与収入（以下「事業収入等」という。）の減少が見込まれ、次のi～iiiすべてに該当する場合
 - i 主たる生計維持者の事業収入等のいずれかの減少額が前年の当該事業収入等の10分の3以上
 - ii 主たる生計維持者の前年の合計所得金額が1,000万円以下
 - iii 主たる生計維持者の前年の合計所得金額のうち、事業収入等に係る所得以外の所得の合計額が400万円以下

【減免額】

- ① に該当する場合 全額
 - ② に該当する場合 10分の2～全額
- ※事業等の廃止や失業の場合は全額

【対象となる保険税】

令和2年2月1日から令和3年3月31日までの間に普通徴収の納期限（特別徴収の場合にあつては特別徴収対象年金給付の支払日）が設定されている保険税

【申請に必要なもの】

- ① 国民健康保険税減免申請書（役場に備え付けてあります）
- ② 医師による死亡診断書や診断書、保健所等から交付される措置入院の勧告書など
- ③ 本年と昨年の事業収入等の額が比較できるもの（確定申告書や源泉徴収票の写しなど）
- ④ 年間を通じた売り上げ見込み額などに関して何らかの実績をもとに見通しを示せるもの（帳簿の一部など）
- ⑤ 給与所得者の場合は給与明細など

【申請方法】

対象となる方は、必要書類をご用意の上、役場住民生活課国民健康保険係まで提出してください。

その他ご不明な点については、住民生活課国民健康保険係までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係
 ☎ 0154-6412113

鉦路湿原国立公園温根内木道等の通行止めについて

鉦路湿原国立公園温根内地域（阿寒郡鶴居村温根内）において、木道の一部及びビジターセンターのトイレ関係施設の工事を行うため、下記のとおり通行止めを実施します。

- 【通行止め期間】 11月1日～3月31日（予定）
- 【仮設トイレ設置期間】 12月14日～3月20日（予定）

※温根内ビジターセンターは工事期間中も通常通り利用できます。
 ※12月14日以降（予定）はビジターセンターのトイレが使用できませんので、正面入口付近の仮設トイレをご利用ください。
 ※工事車両が出入りすることがありますので、通行の際はお気をつけください。

【お問い合わせ先】

鉦路湿原自然保護官事務所
 ☎ 0154-5612345
 （平日8時30分～17時15分）





第1回鶴居村防火標語が決定！

鶴居村防火標語の募集に対しまして、ご協力頂きありがとうございました。村民の皆様から146点もの作品の応募があり、その中から上位5作品を選出しました。第1回の防火標語には幌呂中学校の生徒2名、鶴居小学校の児童3名の作品が選ばれました。

受賞作品は以下の通りです。

- ・最優秀作品 「火の始末 二度見三度見 ほら安心」
幌呂中学校1年生 武藤 里沙子 さん
- ・優秀作品 「鶴居村 火災ゼロの 村づくり」
鶴居小学校6年生 佐藤 嘉人 さん
- ・佳作 「火の種を まず作らない その気持ち」
鶴居小学校6年生 秋里 康平 さん
- 「あわてるな 火事になったら 119」
鶴居小学校5年生 松本 彩音 さん
- 「気をつけて 火事のもとは すぐ近く」
幌呂中学校1年生 藤澤 香梨奈 さん

標語の決定に伴い10月7日（水）に各学校において表彰式を行い、川村消防署長より受賞者一人一人に表彰状と副賞が手渡されました。



左から 佐藤さん、秋里さん、松本さん 最優秀作品 武藤さん



左から 藤澤さん、武藤さん

なお、最優秀作品に選ばれた幌呂中学校1年生 武藤 里沙子さんの作品「火の始末 二度見三度見 ほら安心」は消防署向いの鶴居小学校敷地内（給食センター横）、幌呂小学校グラウンド側フェンスへ掲示していますので是非ご覧ください。



令和2年度 健診結果報告会のお知らせ

日時・会場	時 間		対 象
11月17日(火) 鶴居村 総合センター	午前の部	①9:00~10:30	鶴居市街の健診を受けた方全員
		②11:00~12:30	中雪裡、支雪裡、茂雪裡、中久著呂、下久著呂の健診を受けた方全員
	午後の部	後日お送りする個別案内をご参照ください。	
		特定保健指導対象となった方、個別に案内を送付した方	
11月18日(水) 幌呂農村環境 改善センター	午前の部	①9:00~10:30	幌呂市街の健診を受けた方全員
		②11:00~12:30	下幌呂、支・茂幌呂、上幌呂、中幌呂の健診を受けた方全員
	午後の部	後日お送りする個別案内をご参照ください。	
		特定保健指導対象となった方、個別に案内を送付した方	

※感染症予防対策として混雑を避けるために、**できる限り住んでいる地区の時間帯**で来場するようご協力をお願いいたします。

○健診結果や結果の見方、内科精密検査等で相談がある方は、個別相談ができます。

○健診結果報告会に参加されなかった方の結果の返却は、結果報告会以降となります。



結果報告会会場にて

管理栄養士による個別相談おこないます (対象：健診を受けた方)

報告会当日に、健診の結果等を確認しながら、管理栄養士における個別栄養相談を受けることができます。希望される方は、事前に役場保健師までお申し込みください。

(当日の健診結果をみて、栄養相談を希望される方は、当日保健師にお声がけください。)

電話申込：0154-64-2116

時間については、予約状況によって時間調整をおこない、後日ご連絡いたします。

インフルエンザ予防接種 (任意接種) 費用の一部助成についてのお知らせ

お子さんのインフルエンザ (任意接種) の接種費用の一部助成を乳幼児から高校生まで行っています。詳細については下記をご覧ください。

鶴居村に住所を有する高校生までのお子さんで接種を希望される方は接種費用の一部を助成します。

1. 対象者 乳幼児、小・中学生 及び 高校3年生相当までの年齢の方
(平成14年4月2日以後に生まれた方)
※高校生については保護者が村内に住所を有していれば対象になります。
2. 接種費用 1回につき自己負担1,000円 (接種料金 3,170円の差額を村が助成します)
※村外の医療機関で接種される場合には、申請により償還払いいたします(2月末まで)
申請の際には、領収書、印鑑、振込口座を持参してください。
3. 接種回数 13歳未満：原則2回 13歳以上：原則1回

※ 上記対象以外のインフルエンザ予防接種(任意接種)は、全額自己負担となります。

【お問い合わせ先 鶴居村役場保健福祉課健康推進係 Tel 0154-64-2116】

鶴居診療所におけるインフルエンザ予防接種(任意接種)のお知らせ

今シーズンは、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されており、厚生労働省の呼びかけにより優先的な接種対象者65歳以上(定期予防接種の対象者)の方に対して、10月1日から村立鶴居診療所において実施しています。65歳以上の方はお早めに接種していただくようお願いします。

また、インフルエンザ予防接種(任意接種)については、村立鶴居診療所において下記のとおり実施します。

今回の予防接種については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「3密」を避ける対策として予約制で行います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 対象者：64歳以下
 - ※13歳未満の方の接種は2回ですが、ワクチンの在庫状況等から接種時期が12月以降になる場合や2回目が接種できないこともございますのでご承知ください。
- 今年度に限り1歳から高校生までの予約枠を設けました
 - ① 11月7日(土)8時30分～16時30分 } ※いずれも電話予約が必要です。
 - ② 11月21日(土)8時30分～16時30分 } 高校生以下の方はなるべくこの枠で予約ください。
- 1歳から64歳まで
 - 月、火、木、金の13時30分～16時30分の時間で予約枠を設定しています
- 予約方法：

◆ 村立鶴居診療所に必ず電話で予約してください。(☎ 0154-64-2122)

◆ 電話予約受付時間
月、火、木、金曜日：14:00～16:30まで
※ 電話をかける際には、時間を厳守してください。



【高齢者を対象とした事業に関する新型コロナウイルス感染症予防対策について】

令和2年7月に「高齢者等を対象とした事業実施における新型コロナウイルス感染症感染防止対策指針」を策定し、当面の間下記の留意点を意識しながら事業再開に向けて検討実施していきます。

**ウイルスを広げないことを意識して
楽しく運動・交流をしましょう!**

村では令和2年7月に「高齢者等を対象とした事業実施における新型コロナウイルス感染症感染防止対策指針」を策定し、令和2年7月から当面の間、安心して参加できる環境を整備し、閉じこもりやフレイル(虚弱化)を予防し、社会参加を促進させます。

はじめに
この指針の対象者は、運営者や参加者、講師など事業や活動に関わる全ての人となります。一丸となって取り組みましょう!

事前検温をしましょう
事業や活動の当日の朝、ご自宅で検温を実施してください。方が一熱っぽいと感じた時には無理をせず、参加を見合わせてください。また、ご家族で熱っぽい方がいた場合にも参加は見合わせてください。無理をしないことが、感染拡大の防止につながります。

風邪気味は見合わせましょう
過去1週間を遡ってみて発熱あるいは風邪症状があった場合やご家族にも同じような症状がある方がいた場合には参加を控えてください。我慢をせず、病院を受診するなど病状の改善に努めましょう。

マスクを着用しましょう
特に屋内で実施する事業(活動)では必ずマスクを着用してください。マスクをつけることで飛沫感染を防ぐ効果があります。着用するほかにも目や鼻、口に触れる行為は意識して防ぐことに努めましょう。

消毒をこまめにしましょう
次亜塩素酸ナトリウム液、あるいはアルコールでテーブルや椅子など共用部分の消毒をしましょう。事業(活動)に参加する際には、会場に入る前、終了後に必ず手指消毒を行ってください。また、石鹸を使った流水手洗いも効果的です。

飛沫感染を防ぎましょう
飛沫感染を防ぐために、歌声を控えたり大きな声を出すことは控えましょう。話をするときも真正面ですすことは避けて、社会的距離(1mから2m)を保ちながら大声ではなく小声や紙を使った筆談などを試みましょう。マスクは必ず着用しましょう。

社会的距離を保ちましょう
参加者同士の距離は、常時最低1mできるだけ2mの距離を保ってください。事業(活動)以外でも日頃より距離を保つことを意識してください。参考までに目安としてはホルスタイン1頭の体長が概ね1.7mとされています。

適宜換気をしましょう
屋内開催の事業については、1時間に2回以上数分間の換気をしましょう。換気をする際には2方向の扉や窓を開け、空気の通りを確保しましょう。寒い時期もあるかとは思いますがお互い声をかけながら換気を実施してください。

熱中症に注意しましょう
こまめな水分補給や室温調整を行うことと、マスクを着用する際には身体を動かす事業(活動)では、負荷を下げる、休憩をこまめに取ることや、屋外での活動の際には社会的距離を保てれば適宜マスクを外してもよいこととされていますので、天候や室温に応じた対応を講じて熱中症を防ぎましょう。

フレイル(虚弱化)を防ぎましょう
長く続いた緊急事態宣言や、様々な活動の自粛によって、老人クラブやゲートボール、趣味活動が行えず、運動や交流ができない状況が続いています。これによって、活動量が減少し、筋力が衰え食欲が薄く低栄養の状況になり、動くことが辛くなる時間が多くなるなど要介護の状況に近づく恐れがあります。意識をしながらこまめな運動や活動を継続してフレイル(虚弱化)を防ぎ、これまで同様自分らしい生活でいつまでも過ごせるよう頑張りましょう!

皆様のご理解ご協力によって村での集団感染を防ぎましょう!
周囲の方からも積極的な声掛けをお願いします。
鶴居村役場地域包括支援係(鶴居村地域包括支援センター)
電話：0154-64-2999(係直通)

地域おこし協力隊の手記



～冬のあしおと～

地域おこし協力隊 隊員 幸地 真

鶴居村のみなさま、こんにちは！

鶴居村地域おこし協力隊の幸地です！

朝晩はいよいよ寒くなり、秋を通り越して冬、といった雰囲気を感じます。寒い日も続きますので、体調など崩されないようご自愛ください。

さて先日、村内で「雪虫」を見かけました。白くふわふわした外見の虫で、外見に違わず雪の季節の前兆ともいわれている虫です。

ということ、今月は「雪」について。北海道とは切っても切れない雪。除雪が必要だったり、道が通れなくなったりと冬の厄介者扱いされることもありますが、詳しく知っておくと少し好きになれるかもしれません。

そもそも雪とは、氷の結晶が空から降ってきたものです。様々な形をした結晶を見たことがあるかもしれませんが、これは温度と湿度によって変わるようです。

一方で「あられ」や「ひょう」も氷ですが、こちらは結晶ではなく、やや大きな粒として降ってきます。雪の中で歩いていても冷たく感じるだけですが、「あられ」「ひょう」は肌にパチパ

チと当たって痛いのはこのためです。

余談ですが、実は世界で初めて人工的に雪の結晶を作ったのは中谷宇吉郎（なかたに うきちろう）という日本人で、しかも北海道帝国大学（現北海道大学）での実験だったそうです。雪の結晶が温度と湿度によって変化するということは、逆に言えば雪の結晶から上空の環境を推測できる可能性があるということ、彼は「雪は天から送られた手紙である」という言葉を残しています。素敵な言葉ですね！

先ほど雪を「北海道とは切っても切れない」と書きましたが、実際に北海道は全域が「豪雪地帯（一部は特別豪雪地帯）」に指定されています。名前の通り冬の降雪・積雪の多い地域のこと、みなさんご存じの通り北海道は毎年たくさんの雪に覆われます。

除雪が必要なので大変な地域ですが、まったく雪が降らない地域から見ると非常に魅力的でもあります。雪を体験できるだけでも十分に観光になると感じており、私自身「雪合戦」や「かまくら」、「ゆきだるま」をまだやっていないので憧れがあります。



井上 千尋

新規地域おこし協力隊の着任

10月1日より鶴居村の地域おこし協力隊として着任いたしましたのでご紹介します。

今後はNPO法人美しい村・鶴居村観光協会事務局員として、村の観光事業PRなどに取り組んでいきます。

なお、詳しい紹介については、次号の広報つるいに掲載する予定です。

地元の方は、雪が降るのは毎年のことで辟易している様子も見かけます。もちろん除雪など大変なことも多くありますが、今年は大人も雪遊びをしてみたいかがでしょうか（その時は私も誘ってください）。

そしてぜひ、届いた「天からの手紙」を読んでみてください。どんなことが書かれているでしょうか？

新刊案内

鶴居村図書館だより

館内利用について

新型コロナウイルス感染予防のため、図書館・ふるさと情報館をご利用の方は手洗いや消毒、マスク着用等のご協力をお願いいたします。また、発熱がある等、体調不良の方はご利用をお控えいただきますようお願いいたします。

- 開館時間……10:00～18:15
- 休館日……11月の休館日は11/24(火)です。
図書館は毎月1回の図書整理日以外はいつでも開館しています。
- 貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】
2週間(1人10冊まで)
【CD・VTR・DVD】
2週間
(CD3点、VTR2点、DVD1点まで)

紹介している本は10/28(水)から利用できます。

工学博士が教える高校数学の使い方教室



木野仁 著
スマホやカーナビから、ミサイル防衛技術まで、その根本となっているのは数学。高校数学で習うベクトル、微分積分、三角関数などが実際に話題の先端技術にどう活用されているのかを具体的にわかりやすく解説する。

おいしくなって保存もきく! 塩糖水漬けレシピ



上田淳子 著
塩と砂糖を水に混ぜた液体に食材を漬けるだけ。それだけでパサつきがちな肉や魚がふっくらジューシーに! チキンピカタ、黒酢豚、たらの蒸し煮など、簡単でおいしい塩糖水漬けレシピ68品を紹介。

我々は、みな孤独である



貴志祐介 著
探偵・茶畑徹朗の元に「前世で自分を殺した犯人を捜してほしい」という不可思議な依頼がもたらされた。前世など存在しないと考える茶畑と助手の穂子だったが…。

あかり野牧場



本城雅人 著
北海道の小さな牧場が生んだ競走馬キタノアカリ。無敗のGI挑戦に、町全体がそわそわ、大騒ぎ。陰で笑われやっかまれ、肩身が狭くなるうとも、牧場主の灯野摂男はダービー制覇の夢を見続ける…。

キニ子の日記 上



間部香代 作
クリハラタカシ 絵
青春ってなんだろう? 信号の電気代は誰が払っているの? 録音した自分の声は、どうして変なの? 満塁小学校6年F組、キニ山キニ子が「気になること」を記した日記。須原C先生のコメント付き。

ねこはるすばん



町田尚子 作
人間が出かけていって、ねこはるすばん。と思いきや、ねこはタンスの奥から、こっそりねこの街にくりだした! カフェに行ったり、ヘアサロンに行ったり、映画を観たりと、ねこの街を満喫して…。

若年性認知症の人と家族の集いの開催について

認知症施策推進大綱に基づき精神的に負担が大きいとされる若年性認知症の方と介護をされているご家族が集って情報交換をすることにより、介護負担の軽減や孤立感の解消を図り、新たな本人の社会参加のきっかけとなるよう交流会を開催します。

日時：令和2年11月14日(土) 10時から12時
 会場：釧路市防災庁舎 5階会議室
 対象：若年性認知症のご本人、
 若年性認知症の人を介護しているご家族
 入場料：無料
 申込：不要
 主催：釧路地区障害老人を支える会(たんぼぼの会)
 協力：鶴居村地域包括支援センター
 管内各地域包括支援センター
 釧路総合振興局
 お問い合わせ先：釧路市介護高齢課
 ☎0154-23-5185

11月30日は「年金の日」です

厚生労働省では、「国民一人ひとり、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らす日」として毎年11月30日(いいみらい)を年金の日としました。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることができます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、「ねんきんネット専用ダイヤル」(☎0570-058-555)にお問い合わせください。

寄付

いただきました心温まる善意に心よりお礼申し上げます。

<一般分>
 子ども子育て及び青少年の人材育成に関する事業として
 森の音楽隊 With ことり隊 12,004円

鶴居村総合センターロビー設置用として
 株式会社釧路厚生社
 代表取締役 福田 雅嘉 様
 50インチ液晶テレビ 1台

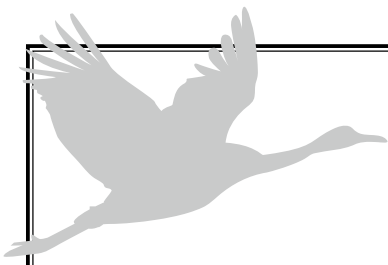


<ふるさと納税分>
 長野 由美様 小山 高敏様 工藤 静華様
 川崎由香里様 青島 弘幸様 大竹 水香様
 加藤 賢一様 長山 秀晃様 勝崎 幸夫様
 平塚 修様 細野 康英様 飛 隆之様
 杉山 太郎様 三浦 勲様 喜屋 武淳様
 阪本 航大様 望月 久様 木内 哲也様
 木内 美代様 他156名

●9月寄付実績 175件 7,059千円
 ■令和2年度(令和2年4月~令和2年9月)の
 寄付累計 839件 14,769千円

鶴居文芸 凍原社10月句(俳句)

触れる頬 美しきま ま吾亦紅	頬と頬 触れて絆 の秋桜	草の露朝 の光に触 れにけり	萩の花 触れもせ ぬ間に腐 れ散る	じゃがい もや代用 食のあの 時代	衿元にそ と触れゆ く紅葉風
紀代子	恒子	春夢子	和子	ちえこ	ミヤノ



村の人に聞いてみました「タンチョウとの関わりについて」

「タンチョウの冬の食事場所を作ろう！」は子ども達と一緒に冬期自然採食地を整備する、毎年恒例のサンクチュアリの行事です。今年は9月27日に開催し、村の自然体験活動グループ「サルルンガード」の子ども達と、9月から始まった「タンチョウ講座」（鶴居村教育委員会主催）の受講者が参加して下さいました。冬期自然採食地のことを村民の皆さんに少しでも知ってもらいたい、整備の作業にも関わってもらいたいと思っていたので、今回「タンチョウ講座」の受講者の皆さんと一緒に作業が出来たことを、とても嬉しく思っています。

「タンチョウの冬の食事場所を作ろう」に、「サルルンガード」の息子さんと一緒にご夫婦で参加された「タンチョウ講座」受講者の堀切さんは、昨年4月に愛知県から下幌呂の希の杜団地に引っ越してきました。当時小学5年生だった息子さんは、すぐに「サルルンガード」に加わって、昨年度も一緒に採食地の整備作業をしました。ご家族で積極的にタンチョウの行事に参加されている堀切夫妻にお話を聞きました。

堀切さんの奥様は、北海道の大学で学ばれたのがきっかけで、いつかは北海道で暮らしたいと思っていたそうです。結婚されてからもその思いは変わらずで、3年前の夏休みに、家族で移住先を探す目的で北海道旅行をしたそうです。主に道東の自治体をめぐりながら鶴居村に決めたポイントは、やはりタンチョウが暮らす豊かな自然。息子さんには、自然の中で色々な体験をしてもらいたいと「サルルンガード」に参加することを勧めたそうです。自分達も、鶴居村で暮らすからには、タンチョウのことを学びたいし鶴居村のことをもっと知りたい、そしてタンチョウを通じて村の人たちと関わりたいと、「タンチョウ講座」の開催を聞いた時には迷わず参加を申し込んだそうです。

堀切さんは『タンチョウを守る活動に関わりたいと思っけていても、手段や方法が分からなかった。タンチョウ講座や採食地整備に参加して分かったことが沢山ある。タンチョウを守ることは誰でも出来ることだと、もっとアピールして欲しい。自分も学んだことを伝えていきたい』と言われました。その言葉を、タンチョウ保護に関わる者として、身が引き締まる思いで受け止めました。

タンチョウが移住のきっかけとなり、家族の共通の話題となり、村の歴史や文化を知るきっかけとなり、村民同士の交流の機会となる…。堀切夫妻のお話を聞いて、タンチョウとの共生を目指す鶴居村の、明るい未来が見えたような気がします。



お話を伺った堀切ご夫妻(中央は私です)
10月10日タンチョウ講座の後に撮影



11月村のカレンダー

5 木	村政懇談会 (対象：下久著呂地区) 10：00～ 下久著呂コミュニティセンター 村政懇談会 (対象：茂雪裡地区) 13：30～ 茂雪裡コミュニティセンター
6 金	村政懇談会 (対象：中久著呂地区) 10：00～ 中久著呂コミュニティセンター 村政懇談会 (対象：支雪裡地区) 13：30～ 支雪裡コミュニティセンター 村政懇談会 (対象：下幌呂地区) 18：30～ 下幌呂コミュニティセンター
10 火	介護予防教室ふまともくらぶ 10：00～ 総合センター 第1研修室 村政懇談会 (対象：下雪裡地区) 13：30～ 下雪裡コミュニティセンター 村政懇談会 (対象：鶴居市街、中雪裡地区) 18：30～ 鶴居村総合センター 多目的ホール
11 水	村政懇談会 (対象：上幌呂地区、新幌呂地区) 10：00～ 上幌呂コミュニティセンター 村政懇談会 (対象：幌呂市街、中幌呂、中幌呂下、支幌呂、茂幌呂地区) 13：30～ 幌呂農村環境改善センター
18 水	令和2年度村治功労者表彰式 11：00～ 鶴居村総合センター
20 金	交通安全村民大会 9：30～ 総合センター
24 火	介護予防教室ふまともくらぶ 10：00～ 鶴居村総合センター 多目的ホール
28 土	タンチョウ講座 10：00～ ふるさと情報館みなくる 映像室

今月の表紙

鶴居村で開催された HEAT VOICE 野外LIVE in 鶴居村での様子です。HEAT VOICE の2人はつるいの一のテーマソングも歌われています。

交通事故発生状況

(鶴居駐在所より情報提供)

今年1月からの発生件数
人身事故0件/物件事故47件
9月中の発生件数
人身事故0件/物件事故3件
死亡事故ゼロの日 1,780日
(9月末現在)

人の動き

(9月末住民登録人口)

総人口 2,529人
(前月比 ±0人)
男 1,269人
(前月比 -1人)
女 1,260人
(前月比 +1人)
うち外国人人口 35人

世帯数 1,203戸
(前月比 -4戸)

やります **支えあおう・鶴居ひと応援券** 第2弾

依然続く新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を緩和するため、第2弾を実施します。

交付対象者：令和2年11月1日現在で村内に住所を有する人
交付額：飲食店専用500円券10枚、小売店等用500円券10枚計20枚10,000円分
交付方法：各世帯の世帯主宛に簡易書留により郵送します。
交付時期：11月下旬に順次発送予定



編集後記

暖房の温かさがないと布団のぬくもりからなかなか抜け出せない11月ですが、季節の変わり目ということもあって風邪っぽいなんて方も多いのではないのでしょうか。手洗い、うがいは欠かさずに行いましょう。

温かいものを食べて体の中から温めるのもいいですね。特に鍋は野菜も多くとれて絶好の料理でしょう。さて今日は何鍋にしようかな(F)